



docodemo SPEAKER®

SP-1

## 取扱説明書

boco

©2018 BoCo Inc.

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書と「簡単操作ガイド」を  
よくお読みの上、正しくお取り扱いください。  
本取扱説明書をお読みになったあとは、  
いつでも見られるところに必ず保管してください。

## △ 危険

- 禁止 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。
- 禁止 火のそばや炎天下の車内など、高温の場所で使用・保管・放置をしないでください。
- 禁止 分解しないでください。  
・故障や感電の原因となります。内部の点検および修理は、bocoお客様相談窓口または、お買い上げ店にご依頼ください。
- 禁止 火の中に入れないでください。
- 禁止 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 禁止 バッテリーの液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。  
・液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 禁止 液が身体や衣類についたときは、やけどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの場合は、医師に相談してください。
- 禁止 ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
- 禁止 内部に水や異物を入れない。  
・本機は完全防水仕様ではありません。水や異物が入ると火災や感電の原因になります。  
・万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはbocoお客様相談窓口へご相談ください。
- 禁止 本体を布団などでおあつた状態で使わない。  
・熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
- 禁止 充電中の製品に長時間触れない。※長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。
- 禁止 体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。
- 禁止 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くで使わない。

## △ 注意

- 禁止 本機を使用中に気分が悪くなかった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 禁止 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。
- 禁止 本機を航空機内、医療機器の近くで使用しないでください。
- 禁止 航空機の計器類、医療機器の誤作動の原因になることがあります。
- 禁止 日本国国外では使用しないでください。この装置は日本国内専用です。  
国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。  
また、海外からのお問い合わせに関しては、一切お問い合わせください。
- 禁止 本機の上に物を置かないでください。変形の原因になることがあります。
- 注意 落としたたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 注意 完全防水仕様ではありませんので、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 注意 汚れは、水分を固く絞った柔らかい布でふき取ってください。
- 注意 本機を壁やドア、窓ガラスなど壁面につけて使用する際は必ず手を添えてください。  
設置(貼り付け)して使用すると落下する恐れがあります。
- 注意 万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用を中止してください。
- 注意 疑問点や問題点がある場合は、bocoお客様相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

## Bluetooth機器について

**機器認定について**  
本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行つて法律に罰せられることができます。  
・本機を分解／改造すること  
**周波数について**  
本機は2.4GHz帯の2.4000GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記記事に注意してご使用ください。  
本機の使用上の注意事項  
本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。  
1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。  
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の電源を切ってください。  
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、bocoお客様相談窓口またはお買い上げ店までお問い合わせください。

**2.4 FHI** この無線機器は2.4GHz帯を使用します。  
変調方式としてFH-S5変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

**△ 警告 安全のために**

本機は安全に十分配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。また、接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。

## 定期的に点検する

1年に1度は、ほこりがたまっているか、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしなったり、破損しているのに気づいたら、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはbocoお客様相談窓口に修理を依頼してください。

## 万一、異常が起きたら、変な音・においが出る・煙が出るなど

- ①電源を切る。
- ②充電中の場合は本機をAC電源アダプタから外す。
- ③bocoお客様相談窓口または、お買い上げ店に修理を依頼する。

## 表示マークの意味

△ 危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・漏電・漏液・発熱・破裂などにより死亡または重症を負う可能性があります。

△ 警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などによりやけどまたは重症を負う可能性があります。

△ 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

○ 禁止 この記号は「してはいけない行為(禁止行為)」を示します。

! 示記 この記号は「しなければならない行為」を示します。

△ 注意 この記号は「注意(警告を含む)を促す事項」を示します。

## Bluetooth使用上のご注意

- ・Bluetooth無線技術ではおよそ10m程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- ・Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
  - 本機とBluetooth機器の間に人体や、金属、壁などの障害物がある場合
  - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
  - 本機とBluetooth機器の距離が10m以上ある場合
- ・Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉のためノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。この場合、次の対策を行ってください。
  - 本機とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10m以上離れたところで行う。
  - 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。
  - 本機とBluetooth機器をできるだけ近づける。
- ・Bluetooth無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。
- ・本機は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- ・Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本機はすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続動作を保証するものではありません。
  - 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

## バッテリーについての安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、誤飲による大ケガや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお読みください。

## △ 危険 バッテリーが液漏れしたとき

- ・バッテリーの液が漏れたときは素手で液を触らない。
- ・液が本体内部に残ることがあるため、bocoお客様相談窓口にご相談ください。
- ・液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・液が身体や衣服についたときも、やけどの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚の炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

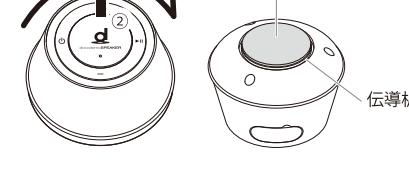
## △ 警告 バッテリーについて

- ・火の中に入れない。分解、加熱しない。
- ・火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管・放置しない。
- ・液漏れした電池は使わない。

- ・本機の充電を行なうには、付属のマイクロUSBケーブルを、市販のAC電源アダプターに接続してご使用ください。
- ・長い間使わなかったときは、バッテリーの持続時間が短くなることがあります。
- ・長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行なってください。
- ・電池の持続時間が極端に短くなった場合は、bocoお客様相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

## 底面シリコンゲルの取扱いについて

- 本機の振動を正しく伝えるために底面の伝導板にシリコンゲルが貼り付けてあります。
- ・本機をご使用後、シリコンゲルが強く張り付いて設置面から取り外しにくい場合は、本機を右にねじりながら持ち上げてください。
- ・本機を左にねじると、本体のボルトと伝導板が緩みます。その場合は伝導板を右に回して締めなおしてください。
- ・本機の設置と取り外しを繰り返しますと、シリコンゲルに汚れが付着し粘着性が失われてきます。使用中に音に異常を感じたら、シリコンゲルを湿った布で軽く水拭きして、汚れを拭き取り十分に乾かしてください。粘着力が元に戻ります。
- ・シリコンゲルはしっかり張り付きます。設置面の塗装を痛めたり、傷つけたりする可能性がございますので、ご使用前に必ずご確認ください。



## 主な仕様

最大充電時間	約3時間	※ご使用のACアダプタにより充電時間が異なる場合があります。
連続使用時間	約7時間	
Bluetooth	Version 4.1	最大通信距離 約10m Audio Codec SBC Profile A2DP、AVRCP
環境条件	動作時温度／湿度 保管時温度／湿度	5°C～35°C / 20%～80% (ただし結露なきこと) 5°C～35°C / 20%～80% (ただし結露なきこと)
AUDIO IN端子	ステレオミニ音声端子	
アンプ部	出力 4W (10%歪)	
本体サイズ	約Φ77mm×H54mm	本体重量 約360g
付属品	SP-1 (1) 充電用マイクロUSBケーブル(Micro USB) (1) 取扱説明書・保証書(本書) (1) キヤリングポーチ(1) 簡単操作ガイド(1)	

本機の仕様およびデザイン、本書の内容については改良のため予告なく変更する場合があります。

本書に記載されている会社名、製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

docodemo SPEAKER®は、BoCo株式会社の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、BoCo株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

## お問い合わせ・ご相談

製造元 BoCo株式会社

support@boco.co.jp  
www.boco.co.jp

## お客様相談窓口

電話番号: 03-6225-2099 FAX: 03-6225-2069  
受付時間: 10:00～17:00 (土・日・祝日・弊社休業日を除く)